

(2021~2022年度 国際ロータリー・テーマ)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



「梅香る弘道館」(水戸市)

傘寿のお祝い

土子 仁志 (道路輸送)

先日、父親が80歳を迎えました。

日本では、長寿を祝う文化があり、60歳は還暦、70歳は古希、77歳は喜寿、80歳は傘寿、と年の節目で呼び名がつき、それぞれでお祝いをする風習があります。

なぜ80歳のお祝いを傘寿と呼ぶのかというと、傘という漢字の略字が縦書きにすると八十と見えることから、この名が付いたと言われています。

他にも傘という漢字が末広がりやの八に似ているという説もあります。

末広がりが縁起がよいとされるのは、先に行くにつれ徐々に広がることから、栄えることを意味しているからです。

なお、80歳というのは数え年でお祝いすることになっているので、79歳が傘寿ということです。

最近では、満年齢で80歳になったときにお祝いすることもあります。

2016年の日本人の平均寿命は女性87.14歳、男性80.98歳と、過去最高を更新したことから、還暦や古希が長寿のお祝いと言っても少し違和感を感じる方もいるかもしれません。

その点、傘寿は長寿祝いとして違和感のない節目かもしれません。

私の姉たちが傘寿のお祝いをしようと身内に声掛けをして、集まってもらい企画しました。中には、コロナの影響で結婚式をあげていない私の息子や姪や甥もいまして今回良い機会なので、顔を合わせて自己紹介をしようということになりました。

父親もひ孫を抱いたりあやしたり、すごく嬉しそうに過ごしていました。

最後に記念写真をみんなで撮ったのですが、なかなかの大所帯で両親からこれほど、人は増えていくものだと理解はしていましたが、改めて実感させられました。

私は、祖父の名前はわかりますが曾祖父の名前を知らないことに、気にしたことがありませんでしたが、今回お祝いの席に父親とひ孫たちが一緒にいるのを見て、名前も知らないことに心苦しい気持ちになりました。自分もいずれ忘れられてしまうのかと寂しい気持ちにもなりました。

子供たちには、祖父、祖母、父、母の名前を忘れないよう繋いでいきたいと思います。

No. 41 2022・6・21

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 岡崎恵一郎 ■幹事 白田 礼治

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

◇ 職業奉仕委員会

委員長 豊崎 一彦



ビジネスフェイスシートの改訂を公共イメージ向上委員会と連携して実施致しました。

常磐大学高校の生徒さんに対しての職場体験プログラムの実施については、会員全事業所に受け入れ可否のアンケートを行った結果、52の事業所から回答を頂き、そのうち24事業所から受け入れ可能の返事を頂きましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、高校側から中止依頼がありました。アンケートに回答頂いた会員事業所の皆様にはこの場を借りて改めて感謝申し上げます。次年度はさらに会員からのアンケート回答率を高めることが課題だと思います。

職場訪問につきましてはコロナ禍であり、実施できませんでした。次年度はコロナの状況にもよりますが、実施できればと考えております。

コロナ第5波が落ち着き、非常事態宣言も解除された昨年12月には家庭集会を実施し、委員会内で情報共有できたことは大変有意義だったと考えております。

◇ 社会奉仕委員会

委員長 横須賀 靖



今年度の活動は、継続事業、新規事業合わせて五つの事業を行いました。

先ず初めに、今年で12年目になります千波湖水質浄化推進事業は、千波湖水質浄化推進協会との協働により、水戸市及び逆川エコクラブ等の関連団体の方々と、10月、6月にビオトープの補修メンテナンス、外来種駆除等を行いました。前日の夜には、ホテルを鑑賞するイベントのホテルネット事業も開催されるなど、当クラブの提唱した千波湖ビオトープ事業から、いろいろな環境事業や市民活動へと展開されています。

11月3日には、第2820地区の55クラブ一斉に実施された「海岸美化プロジェクト」に、当クラブから、会員41名、会員同伴者19名、ローターアクト7名、インターアクト21名、米山

奨学生1名、ロータリーファミリー合計89名に参加して頂き、プラスチックのゴミ拾いなどの海岸清掃を行いました。また、千波湖ビオトープに参加されている一般の方々の参加もあり、当クラブの環境事業の取り組みが広がっていることが実感できました。

昨年の創立70周年記念式典で締結されました常磐大学奨学事業は、今年度より奨学金制度が始まりました。コロナ禍で授与式は中止となりましたが、8月のオンライン例会、12月の例会で奨学生より卓話を頂きました。将来の夢や社会貢献への意気込みなどのお話を頂きました。奨学生にとって、大勢の大人の前で話すことや、自分の将来を考える良い経験になったようです。

水戸高等特別支援学校との就職支援事業は、5月に会員皆様に障害者雇用アンケート調査をお願いし、6月7日にアンケート結果を学校側へ提出しました。今年度の物品支援は、コロナ感染対策のためリモート授業を行っているが、カメラ内蔵のパソコンが不足しているため、ウェブカメラ27個と、生徒が就職情報等を検索するためのWi-Fi内蔵のiPad 1組を寄贈しました。

水戸市と「経済的に恵まれない子どもたちへの支援に関する協定」を1月11日に締結しました。この協定は2026年6月までの5年間、未来を担う人材の育成に寄与するため、経済的に恵まれない子どもたちを対象に、学習支援や生活支援等で必要な物品支援を行います。協定の締結とともに、経済的に塾に通えない子どもたち150人へ文房具の寄贈を行いました。これからは、水戸市で新設された「こども部」と協議しながら支援活動等を行っていきます。

◇ 国際奉仕委員会

委員長 安 圭一



国際奉仕委員会は、例年、ホーチミン貧困地区の子供達へ支援物資を届けるためベトナムへの訪問を行ってまいりました。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的パンデミックの影響により、計画していた活動の実施ができませんでした。例年であれば、ベトナムへ支援

物資を届けながら、現地の現状を直に感じる事ができたはずでしたが、それが叶わなかったことは、とても心残りです。皆様からお預かりした文房具などの支援物資につきましては、郵便状況により送れずに保管しております。ようやく状況が戻りつつありますので、次年度には現地の子どもたちのもとへ届く予定です。

また、活動予定としていた通学路等の橋の建設整備の支援につきましても、現地活動が制限されているため次年度以降へ繰越の予定です。

前年度よりスタートした、ホーチミン貧困地区学生への奨学金（5校5万円）支援については、他の支援金も含めて送金済みです。送金先は、現地の協力団体である、WARM WIND SOCIETY（以下「WWS」）です。WWSは、米山奨学生だったアンさん（Nguyễn Thị Hoài An）が所属する現地ボランティア団体です。これまでも、当クラブと連携してまいりました。当クラブから現地へ訪問できない状況でしたので、WWSには、これまで以上にご協力をいただきました。ただ、現地でもコロナにより活動が制限されており、学校への訪問が行えないなど実施が困難な状況でした。そのような中、奨学金プロジェクト対象の5校の内、2校の学生に奨学金を授与していただきました。残りの3校につきましても、順次実施の予定です。奨学生は全員5年生です。

世界平和への取り組みの重要性が現実のものとなっている現在において、ロータリークラブの国際奉仕活動は、今後ますます重要なものとなってまいります。今後とも、会員の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

グエン・ティ・ホアイ・アンさん



岡崎会長、クラブ会員の皆様いつも大変お世話になっております。

水戸ロータリークラブにお世話になりました元米山奨学生のアンです。

本日はリモートではありますが、例会に出席し皆様の元気な顔を見る事が出来て非常に嬉しく思います。

10年前の日本での沢山の体験が思い出されて懐かしく感じております。

この2年間、コロナの影響で私が所属しておりますW.WSの活動は以前と比べてかなり少なかったです。今ベトナムではコロナ感染が落ち着き政府でも、ほぼ規制を解除したのでこれから積極的に活動を実施していきたいと思っております。

引き続きご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、皆様にお会いできる事を楽しみにしております。今後ともよろしくお願い致します。

例 会 報 告

6月第3例会

司会 関委員

◇ マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン伝達

岡崎会長より、井上壽博会員にはマルチプル・ポール・ハリス・フェローピン（第4回）が後日手渡されます。

◇ 会長の時間

岡崎会長

本日は、ベトナムから米山学友のアンさんにゲストとしてWeb参加いただいております。後ほど、国際奉仕の卓話でスピーチいただきます。

さて、今回はロータリーソング「奉仕の理想」について紹介したいと思います。この話は、2010-11年度 前橋ロータリークラブ会長 本田

博己さんの記述から引用いたします。本田さんは、2018年にはRI研修リーダーをお勤めになった方です。

また、この記述には、会長年度、震災で水戸RCも参加予定だった観桜会が開催できなかったことが残念だったとの思い出話もありました。水戸RCは川崎 洋会長・横須賀良一幹事の年度です。

ロータリーソング「奉仕の理想」は、「初めて」の日本語オリジナルのロータリーソング4つのうちの一つです。1935年（昭和10年）第70地区地区大会（京都）を記念して募集され、当選した4作品だそうです。この中で現在も歌い継がれているのは、もう一つ「我らの生業」があります。

「奉仕の理想に 集いし友よ」に続く「御国に捧げん我らの業」。「御国」と云う言葉が使われていますが、その後は「望むは世界の 久遠の平和」と「世界」に変わります。

なぜ2段目は「御国」なのでしょう。本田さんは、「ロータリーの思想と相容れないと感じた。」と書いています。そして本田さんの以下のコメントが続きます。『実は、この曲を作詞した京都RCの前田さんの原詩は、「御国に捧げん」ではなく、「世界に捧げん」だったのです。当時の村田省蔵さんというガバナーは国粋主義的な考えを持った方だったようで、この「世界に捧げん」を「御国に捧げん」と変えなければ当選は無効と宣言したので、前田さんは泣く泣く承諾したのだそうです。前田さんは後に亡くなる前、「もし出来ることなら何時の日か原詩の『世界に捧げん』に戻していただければありがたい」と遺言されたそうです。「御国」という言葉に変えたのは、英語が敵性語とされ、米国由来のロータリーに世間の冷たい目が向けられようとしていた時代に、ロータリーの組織を守ろうとする苦肉の策だったかも知れません。』とのこと。

例会で歌う「奉仕の理想」にこのような歴史があったのかと、驚くと同時に、歌詞は変えなくとも、我々ロータリアンが世界に奉仕する時代が来ており、特に昨今その度合いが増した気がします。

◇ 出席報告

宮本委員

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
123名	86名	37名	72.88%

前週訂正出席率 87.18%

◇ にこにこBOX

大崎委員

井上会員……岡崎会長、白田幹事さんご苦勞さまでした。

砂押会員……会長幹事、一週間早いですが、ご苦勞様でした。来月5日楽しみにしております。
小林会員……ロータリーゴルフで久しぶりに優勝しました。

内田会員……本年度もあと少し!!頑張りましょう。
豊崎(一)会員……本日卓話です。
谷川会員……長女が婚姻をしました。8月に渡

英するため寂しくなります。

齊藤(佳)会員……息子から父の日のプレゼントをもらいました。岡崎会長、白田幹事あと一回ですがお疲れ様でした。

照沼会員……牧さん、俳句の役目ご苦勞さんです。

石川会員……だいぶ暑くなってきました。体調には気を付けましょう。本日で目標達成です。

細井会員……ムシムシの日が続きます。水分補給しっかりしましょう。

本多会員……暑くなって来ました。頑張って乗り切りましょう。

中庭会員……誕生祝ありがとうございました。

本日の合計	12件	60,000円
-------	-----	---------

<会員からの俳句・短歌・川柳>

◇ 今週の俳句

子らの影 路地に貼り付く 夏至の朝
北島 風鳶
梅雨の朝 茄子が実って 顔晴れる
照沼 重輝

◇ 今週の川柳

古希以後は 電話と出会い 減るばかり
照沼 重輝

◇ 今週の短歌

固い肉 飲み込めば胃に 負担増し
吐き出せもせず 行き場失なう
牧 厚志



週報担当 長野 久嗣 委員長

例 会 予 告

2022～2023年度

7月 5日(火)

卓話「新年度就任挨拶」

川名 信博 会長
長野 久嗣 幹事

7月12日(火)

卓話「新年度委員会活動計画」

清水 洋一 会員組織委員長
櫻場 誠二 クラブ管理運営委員長
沼田 邦郎 職業奉仕委員長

7月19日(火)

一定款第7条第1節により休会—

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……